

『偉大な使命を果たそう』

●本日の聖書箇所 ・マタイ 28 の 18～20（新改訳第3版）

28:18 イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。

28:19 それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子ととなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、

28:20 また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

◆本日の説教のポイント

1 “私達には”、偉大な使命が委ねられている

私達を命をかけて愛しておられる主イエス様の願いは、あらゆる国の人々がイエス様を信じ、イエス様のように隣人を愛し祝福するようになっていく事である。そのような人々が満ち溢れていくなら、この地上にもイエス様の愛と祝福が満ち溢れていくようになる。この偉大な使命が今、私達に委ねられている。

私達は、世界宣教の為に、祈り、捧げ、遣わされていくイエス様のビジョンを私達のビジョンとしよう。また、あらゆる国の人々の中には当然、私達の家族、友人、職場の人々も含まれている。私達の家族、友人、職場の人に最も身近でイエス様の愛をもって仕え、影響力をもってイエス様の事を伝えられるのは、他ならない私達自身である。

偉大な使命が私達にも委ねられている事を自覚しよう。

●心に残った事、決心した事を書きとめよう

2 私達は、偉大な使命を果たす為に、“日ごと”に1歩踏み出そう。

イエス様の偉大な使命を果たす為に、私達はその人の為に祈り、仕え、伝えるといった具体的な行動が求められる。その上で大切になってくるのは、「行く」事、つまりまず一歩踏み出す事である。

使徒の働きには、聖霊なる神様の豊かな働きによって、1日のうちに3千人、5千人がイエス様を信じて救われた記事がでてくる。この事は2千年前だけでなく、キリスト教会の歴史の中で繰り返して起こり、今も、世界各地でおこっている事である。だからこそ、私達はその事を多いに期待しよう。それと同時に、そうなるまでには、名も知れないような多くのキリスト者の祈り、愛と宣教の業が継続的になされてきた事も忘れてはならない。

「うまく祈れるようになったら祈ったらいい」、「うまく伝えられるようになったら伝えたらいい」、「もっと愛の人になったら仕えたらいい」・・・そのようなウソにだまされてはいけない。運動でも、勉強でも、音楽でも、一歩一歩積み重ねの先に上達がある。同様に偉大な使命を果たすためには、日ごとの祈り、愛の業、伝道の業を積み重ねられていく事が必要不可欠である。又、昨日祈ったから、先月誘ったから、去年洗礼に導いたから・・・それでもう十分という事ではない。あらゆる人々がそうなるまで、私達は愛をもって仕え、祈り、伝える大切な一歩を今日も踏み出そう。

3 私達は、偉大な使命を果たす為に、主が共におられる事を知ろう

「あらゆる国の人々をイエス様の弟子とする」という偉大な使命を果たす事は簡単なことではない。なぜなら、悪魔が様々なことを通して邪魔をするからである。しかし、あらゆる悪魔の妨げ、苦難、死の力をも打ち破ったイエス様が、イエス様と同じように助けて下さる聖霊様がいつも共にいて助けて下さる。聖書を見ると弟子達の宣教も簡単ではなかった。牢に入れられ、ムチ打たれ、時には死を覚悟する事もあった。しかし、その度に集まって祈り、聖霊様の助けを受けて乗り越えていった。私達も心をあわせて祈り、共におられる神様から愛と力を頂いて、前進していこう。